

第3回 研究の進め方 20ヶ条

- ① 実験ノートを書く
- ② ポジティブ、ネガティブコントロールをおく。
- ③ 計画を立てて、実験をスタートする。
- ④ 実験終了後は、片付ける習慣をつける。
- ⑤ 実験データを吟味して、次の計画を立てる。
- ⑥ 実験データは、指導教員に報告する。
- ⑦ 実験がうまく行かない時はすぐに相談する。
(うまく行かないときほど早く相談する)
- ⑧ 実験が終わったらすぐにデータを整理する。
- ⑨ 朝型の生活習慣をつける。
- ⑩ 実験中は、実験に集中する。(おしゃべり禁止！)
- ⑪ 実験にかかるコストを意識して実験に取り組む。
(意味もなく実験のやり直しは絶対にしてはいけない！！)
- ⑫ 朝、すぐに実験がスタートできるように前日に計画を立てる。
- ⑬ 試薬を変更するときは、必ず、以前の試薬をコントロールとして使用する。
- ⑭ 確立した実験の条件はむやみに変更しない。
(うまく行っているときは試験管の大きさでさえ同じにする。)
- ⑮ 整理整頓、清掃を心がける。
- ⑯ 他の人の試薬を勝手に使わない。
(他の人の試薬を勝手に移動しない。他の人の試薬を受け取ったら連絡する)
- ⑰ 共同試薬を自分のものにしない。
- ⑱ 試薬のコンタミに常に注意する。
(大きいボトルから直接使わない)。
- ⑲ 実験の失敗から学び、次の研究に生かす。
(Discussion を書く。問題点を整理して可能性の高い問題から消去していく)
- ⑳ 研究資源は研究室の管理者に所属する。
(実験した人のものではない) 勝手に持ち出すと犯罪になる！